



## 設計内訳書（多目的広場）

工事名	平成30年度 多目的広場駐車場等（花洲浜地区）整備工事				事業区分 工事区分	公園緑地整備・改修 施設整備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
施設整備							
雨水排水設備工		式	1				
作業土工		式	1				
床掘り	土質:土砂	m3	50				単 1号
埋戻し	土質区分:土砂,土質:発生土	m3	40				単 2号
土砂等運搬	土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3	10				単 3号
縁石工		式	1				
歩車道境界ブロック	B種(両面R) 道路紙(360° 反射)	m	179				単 4号
地先境界ブロック	A種	m	201				単 5号
側溝工		式	1				
プレキャストU型側溝	U型側溝規格:PU3-250	m	63				単 6号
側溝蓋	蓋版の規格:250 36.2×9×50	枚	120				単 7号
側溝蓋	グレーチング蓋	枚	6				単 8号

## 設計内訳書（多目的広場）

工事名	平成30年度 多目的広場駐車場等（花洲浜地区）整備工事				事業区分 工事区分	公園緑地整備・改修 施設整備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
管渠工							
暗渠排水管	作業区分:据付,管種別(暗渠排水管の場合):直管,管径:200~400mm	式	1				単 9号
集水樹・マンホール工		m	6				
現場打ち集水樹	集水樹・街渠樹種類:現場打材,コンクリート規格:18-8-40(普通),法面作業補正:無し	式	1				単 10号
蓋	蓋種類:グレーチング 蓋	箇所	1				単 11号
土留工		枚	1				
空洞ブロック積	2段	式	1				
園路広場整備工		m	53				単 12号
アスファルト舗装工		式	1				
下層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類:再生クワッシュ RC-40, 仕上り厚:150mm	m2	5,820				単 13号
下層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類:再生クワッシュ RC-40, 仕上り厚:250mm	m2	110				単 14号
表層(車道・路肩部)	材料種類:各種(2.30以上2.40t/m3未満),材料規格:再生密粒度AS(20F),舗装厚:50mm,平均幅員:1.4m以上	m2	5,930				単 15号
コンクリート系舗装工		式	1				

## 設計内訳書（多目的広場）

工事名	平成30年度 多目的広場駐車場等（花洲浜地区）整備工事				事業区分 工事区分	公園緑地整備・改修 施設整備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
平板舗装	路盤材料の種類:RC-40, 平板の種類: インターロックブロック, 平板の規格:300× 300×60, 仕上り厚:190mm	m2	80				単 16号
区画線工		式	1				
溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動, 規格・仕様 区分:実線 15cm, 塗布厚:厚1.0mm, 排水性舗装の有無:排水性舗装無	m	1,110				単 17号
溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動, 規格・仕様 区分:矢印・記号・文字 15cm換算, 塗布厚:厚1.0mm, 排水性舗装の有無:	m	4				単 18号
サイン施設整備工		式	1				
ベンチ・テーブル工		式	1				
ベンチ	ベンチの種類:背なし, ベンチの規格:20kg 以上30kg未満, ベンチの材質:人工木材	基	2				単 19号
管理施設整備工		式	1				
車止め工		式	1				
車止め(上下式)	車止めの規格:φ76.3	基	10				単 20号
車止め(脱着式)	車止めの規格:φ114.3	基	1				単 21号
車止め(固定式)	車止めの規格:φ114.3	基	12				単 22号
タイヤ止め工		式	1				

## 設計内訳書（多目的広場）

工事名	平成30年度 多目的広場駐車場等（花洲浜地区）整備工事				事業区分 工事区分	公園緑地整備・改修 施設整備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
タイヤ止め		箇所	46				単 23号
建築施設組立設置工		式	1				
シェルター工		式	1				
パシエーター基礎	コンクリートの規格:18-8-40, 基礎材の種 類:再生砕石, 砕石の規格:RC-40	基	1				単 24号
パシエーター設置		基	1				単 25号
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員		人日					単 26号
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費（率計上）		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				



# 1次単価表

						単価使用年月	2018.04	
						歩掛適用年月	2018.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 3号	土砂等運搬	土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)	単位	m <sup>3</sup>	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土砂等運搬		小規模,バックホウ山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,0.2km以下	m <sup>3</sup>	1				
合計								
単価							円/m <sup>3</sup>	

# 1次単価表

						単価使用年月	2018.04	
						歩掛適用年月	2018.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 4号	歩車道境界ブロック	B種(両面R) 道路紙(360° 反射)	単位	m	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
歩車道境界ブロック		設置,各種(2000mm以下、50~550kg未満),有り,18-8-40(普通),有り	m	10				
道路紙 360° 反射(丸)			個	2				
道路付属物設置工(道路紙設置)		小型紙,手間のみ,小型紙 両面反射 貼付樹脂幅10cm,30個以上(標準),無し,無し	個	2			単 27号	
合計								
単価							円/m	

# 1次単価表

単価使用年月	2018.04
歩掛適用年月	2018.04
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 5号	地先境界ブロック	A種	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
地先境界ブロック		設置, A種(120×120×600), 有り, 18-8-40(普通), 有り	m	1				
合計								
単価							円/m	

# 1次単価表

単価使用年月	2018.04
歩掛適用年月	2018.04
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 6号	プレキャストU型側溝	U型側溝規格:PU3-250	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
U型側溝		据付け, 無し, 無し, 道路用鉄筋Co側溝3種, JIS A 5372, 250 250×250×2000, 無し, 無し, 有り, 再生クラッシュアソ 4	m	1				単 28号
合計								
単価							円/m	

# 1次単価表

単価使用年月	2018.04
歩掛適用年月	2018.04
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 7号	側溝蓋	蓋版の規格:250 36.2×9×50	単位	枚	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
蓋版		据付け, 無し, 道路用鉄筋Co側溝3種, JIS A 5372, 250 36.2×9×50, 無し, 無し	枚	1				単 29号
合計								
単価							円/枚	

# 1次単価表

単価使用年月	2018.04
歩掛適用年月	2018.04
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 8号	側溝蓋	グレーチング蓋	単位	枚	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
蓋版		据付け, 無し, 蓋版(各種), 40kg/枚以下, 無し, 無し	枚	1				単 30号
合計								
単価							円/枚	

# 1次単価表

						単価使用年月	2018.04	
						歩掛適用年月	2018.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 9号	暗渠排水管	作業区分:据付,管種別(暗渠排水管の場合):直管,管径:200~400mm	単位	m	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
暗渠排水管		据付,直管,200~400mm,全ての費用	m	10				
砂基礎			m3	0.9			単 31号	
合計								
単価							円/m	

# 1次単価表

						単価使用年月	2018.04	
						歩掛適用年月	2018.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 10号	現場打ち集水樹	集水樹・街渠樹種類:現場打材,コンクリート規格:18-8-40(普通),法面作業補正:無し	単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
現場打ち集水樹・街渠樹(本体)		18-8-40(普通),0.32m3を超え0.34m3以下,一般養生・特殊養生(練炭)	箇所	1				
合計								
単価							円/箇所	

# 1次単価表

						単価使用年月	2018.04	
						歩掛適用年月	2018.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 11号	蓋	蓋種類:グレチンク 蓋	単位	枚	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
蓋版		据付け,無し,蓋版(各種),40kg/枚以下,無し,無し	枚	1			単 32号	
合計								
単価							円/枚	

# 1次単価表

						単価使用年月	2018.04	
						歩掛適用年月	2018.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 12号	空洞ブロック積	2段	単位	m	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
コンクリートブロック積		鉄筋コンクリート用棒鋼 各種, 0.1t以下	m2	4				
フォーム発泡体目地板 厚10mm			m2	0.06				
コンクリート		無筋・鉄筋構造物, 打設量10m3/日未 満かつ高2m以下, 各種, 一般養生, 無 し, 全ての費用	m3	0.3				
型枠		一般型枠, 鉄筋・無筋構造物	m2	2				
基礎碎石		7.5cm超12.5cm以下, 再生クワッチャン 40 ~0, 全ての費用	m2	3.5				
合計								
単価							円/m	

# 1次単価表

						単価使用年月	2018.04	
						歩掛適用年月	2018.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 13号	下層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類:再生クワッチャン RC-40, 仕 上り厚:150mm	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
下層路盤(車道・路肩部)		125mmを超え175mm以下, 再生クワッチャン RC-40, 全ての費用	m2	1				
合計								
単価							円/m2	

# 1次単価表

						単価使用年月	2018.04	
						歩掛適用年月	2018.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 14号	下層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類:再生クワッチャン RC-40, 仕 上り厚:250mm	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
下層路盤(車道・路肩部)		225mmを超え275mm以下, 再生クワッチャン RC-40, 全ての費用	m2	1				
合計								
単価							円/m2	

# 1次単価表

						単価使用年月	2018.04
						歩掛適用年月	2018.04
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 15号	表層(車道・路肩部)	材料種類:各種(2.30以上2.40t/m3未満),材料規格:再生密粒度AS(20F),舗装厚:50mm,平均幅員:1.4m以上	単位	m2	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
表層(車道・路肩部)		1.4m以上,50mm,各種(2.30以上2.40t/m3未満),アライメント PK-3,全ての費用	m2	1			
合計							
単価							円/m2

# 1次単価表

						単価使用年月	2018.04
						歩掛適用年月	2018.04
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 16号	平板舗装	路盤材料の種類:RC-40,平板の種類:インターロック型ブロック,平板の規格:300×300×60,仕上り厚:190mm	単位	m2	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
下層路盤(歩道部)		75mmを超え125mm以下,再生クワッチャン RC-40,全ての費用	m2	1			
特殊ブロック舗装		設置,30cm×30cm	m2	1			
合計							
単価							円/m2

# 1次単価表

						単価使用年月	2018.04
						歩掛適用年月	2018.04
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 17号	溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:実線 15cm,塗布厚:厚1.0mm,排水性舗装の有無:排水性舗装無	単位	m	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置		無し,溶融式手動,無し,実線 15cm,無し,1.0mm,無し,有り,含有量15~18%,白,アスファルト舗装,全ての費用	m	1			単 33号
合計							
単価							円/m

# 1次単価表

						単価使用年月	2018.04
						歩掛適用年月	2018.04
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0
単 18号	溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:矢印・記号・文字 15cm換算,塗布厚:厚1.0mm,排水性舗装の有無:	単位	m	単位数量	1	単価
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置		無し,溶融式手動,無し,矢印・記号・文字 15cm換算,無し,1.0mm,無し,有り,含有量15~18%,白,アスファルト舗装,	m	1			単 34号
合計							
単価							円/m





# 1次単価表

						単価使用年月	2018.04	
						歩掛適用年月	2018.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 23号	タイヤ止め		単位	箇所	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
タイヤ止め 120A 120×180×600 反射レンズ付			本	20				
地先境界ブロック		設置,各種(600mm以下、50kg未満),無し,不要	m	12				
合計								
単価							円/箇所	

# 1次単価表

						単価使用年月	2018.04	
						歩掛適用年月	2018.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 24号	バスシールド基礎	コンクリートの規格:18-8-40,基礎材の種類:再生砕石,砕石の規格:RC-40	単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
基礎砕石		7.5cm超12.5cm以下,再生クラッシュ 40~0,全ての費用	m2	6.1				
コンクリート		小型構造物,打設地上高さ2m以下,各種,一般養生,無し,全ての費用	m3	1.8				
型枠		一般型枠,小型構造物	m2	5.9				
合計								
単価							円/基	

# 1次単価表

						単価使用年月	2018.04	
						歩掛適用年月	2018.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 25号	パースケルター設置		単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
パースケルター設置工(材料) W=2500, L=7500			式	1				
取付工事費			人工				単 36号	
合計								
単価							円/基	

# 1次単価表

						単価使用年月	2018.04	
						歩掛適用年月	2018.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 26号	交通誘導警備員		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B		昼間勤務(交替要員無し)	人日				単 37号	
合計								
単価							円/人日	

# 2次単価表

						単価使用年月	2018.04	
						歩掛適用年月	2018.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 27号	道路付属物設置工(道路紙設置)	小型紙, 手間のみ, 小型紙 両面反射 貼付樹脂幅10cm, 30個以上(標準), 無, 無	単位	個	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
道路紙設置工 小型紙 貼付式 両面反射 樹脂製 設置幅10cm			個	1				
道路紙 小型 両面 貼付式 高さ<=30 設置幅10cm			個	1				
合計								
単価							円/個	

## 2次単価表

						単価使用年月	2018.04	
						歩掛適用年月	2018.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 28号	U型側溝	据付け,無し,無し,道路用鉄筋Co側溝3種 JIS A 5372,250 250×250×2000,無し,無し,有り,再生クワッチャン 4	単位	m	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
U型側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無			m	10				
道路用鉄筋コンクリート側溝 3種 250 250×250×2000			個	5				
再生クワッチャン RC-40			m3	0.12				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価								円/m

## 2次単価表

						単価使用年月	2018.04	
						歩掛適用年月	2018.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 29号	蓋版	据付け,無し,道路用鉄筋Co側溝3種 JIS A 5372,250 36.2×9×50,無し,無し	単位	枚	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 40kg以下 制約無			枚	100				
道路用側溝蓋 3種 250 36.2×9×50			枚	100				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価								円/枚

## 2次単価表

単価使用年月	2018.04
歩掛適用年月	2018.04
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 30号	蓋版	据付け,無し,蓋版(各種),40kg/枚以下,無し,無し	単位	枚	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	蓋版コンクリート・鋼製 昼間 40kg以下 制約無		枚	100				
	側溝蓋 ゲレチック 蓋 250用 T-14 細目		枚	100				
	諸雑費(まるめ)		式	1				
	合計							
	単価							円/枚

## 2次単価表

単価使用年月	2018.04
歩掛適用年月	2018.04
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 31号	砂基礎		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	コンクリート用骨材 砂 洗い		m3	1				
	合計							
	単価							円/m3



## 2次単価表

						単価使用年月	2018.04	
						歩掛適用年月	2018.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 34号	区画線設置	無し、溶融式手動、無し、矢印・記号・文字 15cm換算、無し、1.0mm、無し、有り、含有量15～18%、白、アスファルト舗装、	単位	m	単位数量	1,000	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 矢印・記号・文字 制約無			m	1,200				
トリアックハイント 溶融型 3種1号 ヒース 15～18 白			kg	468				
ガラスヒース 0.106～0.850mm			kg	30				
接着用プライマー 区画線用			kg	30				
軽油 1.2号			L	120				
諸雑費(率+まるめ)			式	1				
合計								
単価								円/m

## 2次単価表

						単価使用年月	2018.04	
						歩掛適用年月	2018.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 35号	ベンチ据付	背無しベンチ, 40kg以上50kg未満	単位	基	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
特殊作業員			人					
普通作業員			人					
ベンチ ベンチ B=390mm L=1800mm			基	10				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価								円/基

## 2次単価表

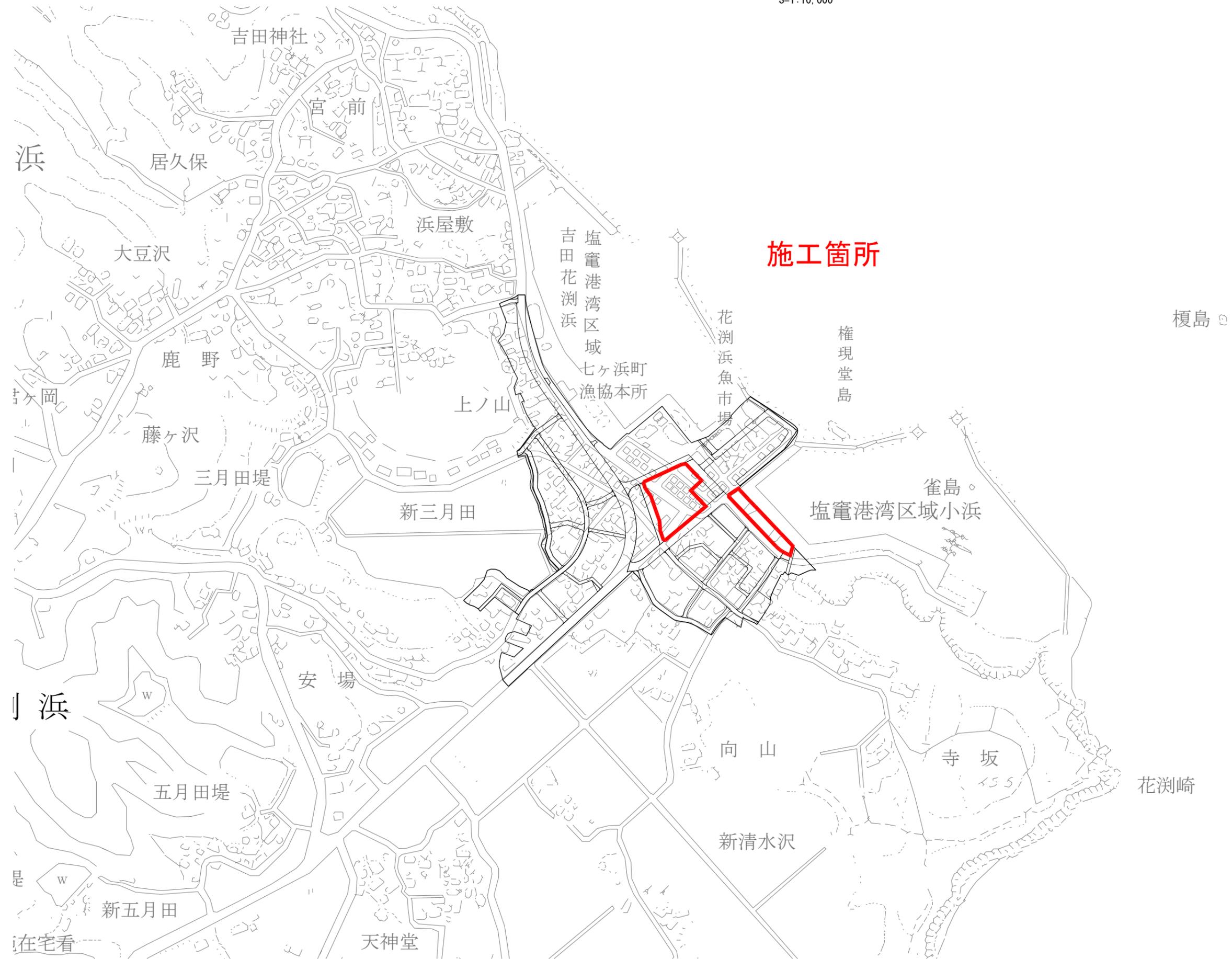
						単価使用年月		2018.04	
						歩掛適用年月		2018.04	
						労務調整係数		1.000-00000 0.0 0	
単 36号	取付工事費		単位	人工	単位数量	1		単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額		摘要	
サッシ工									
			人						
合計									
単価									円/人工

## 2次単価表

						単価使用年月		2018.04	
						歩掛適用年月		2018.04	
						労務調整係数		1.000-00000 0.0 0	
単 37号	交通誘導警備員B	昼間勤務(交替要員無し)	単位	人日	単位数量	1		単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額		摘要	
交通誘導警備員B									
			人						
合計									
単価									円/人日

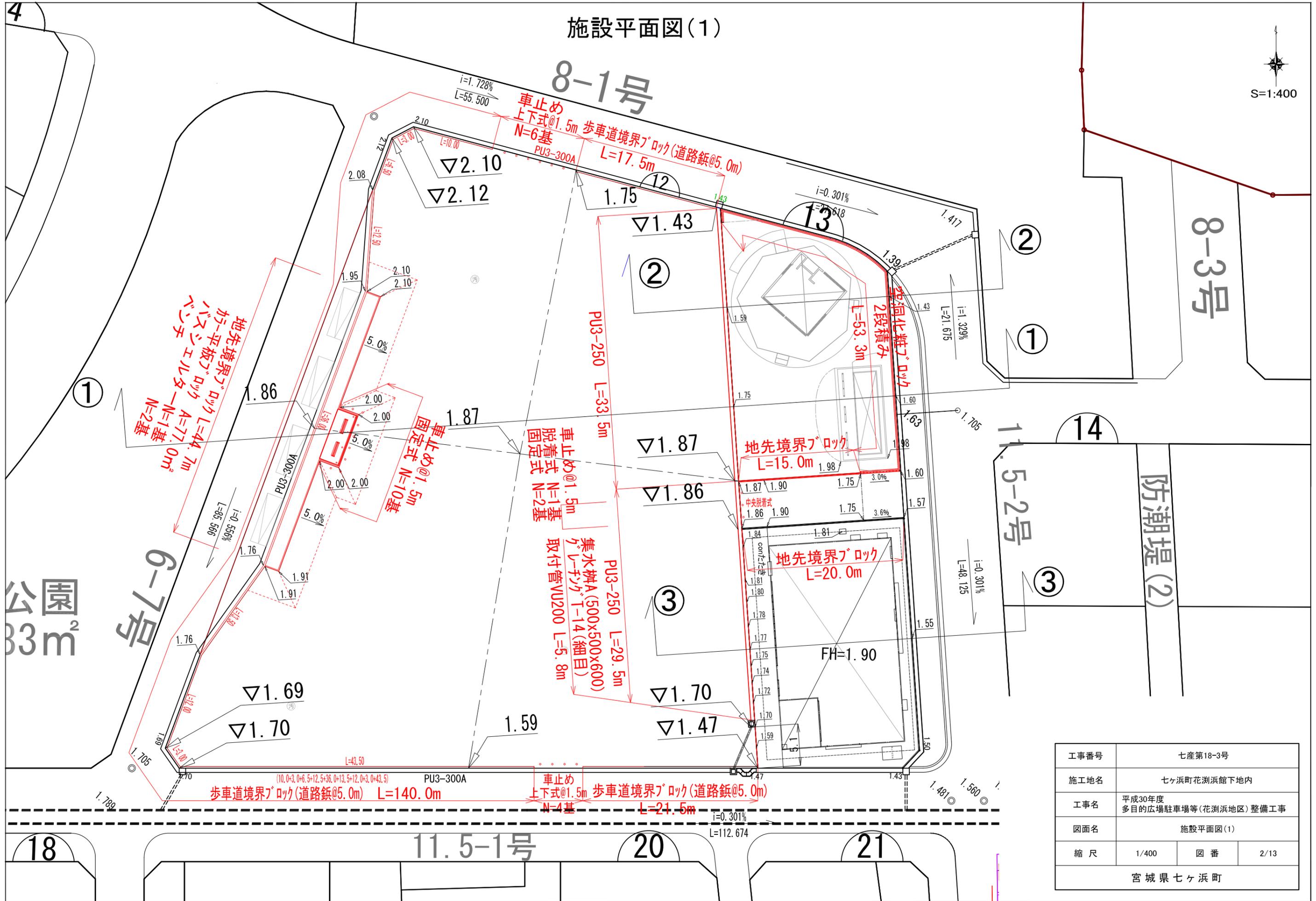
位置図(花渚浜地区)

S=1:10,000



工事番号	七産第18-3号		
施工地名	七ヶ浜町花渚浜字館下地内		
工事名	平成30年度多目的広場駐車場等(花渚浜地区)整備工事		
図面名	位置図(花渚浜地区)		
縮尺	1:10,000	図番	1/13
宮城県七ヶ浜町			

施設平面図(1)



工事番号	七産第18-3号		
施工地名	七ヶ浜町花洲浜館下地内		
工事名	平成30年度 多目的広場駐車場等(花洲浜地区)整備工事		
図面名	施設平面図(1)		
縮尺	1/400	図番	2/13
宮城県七ヶ浜町			

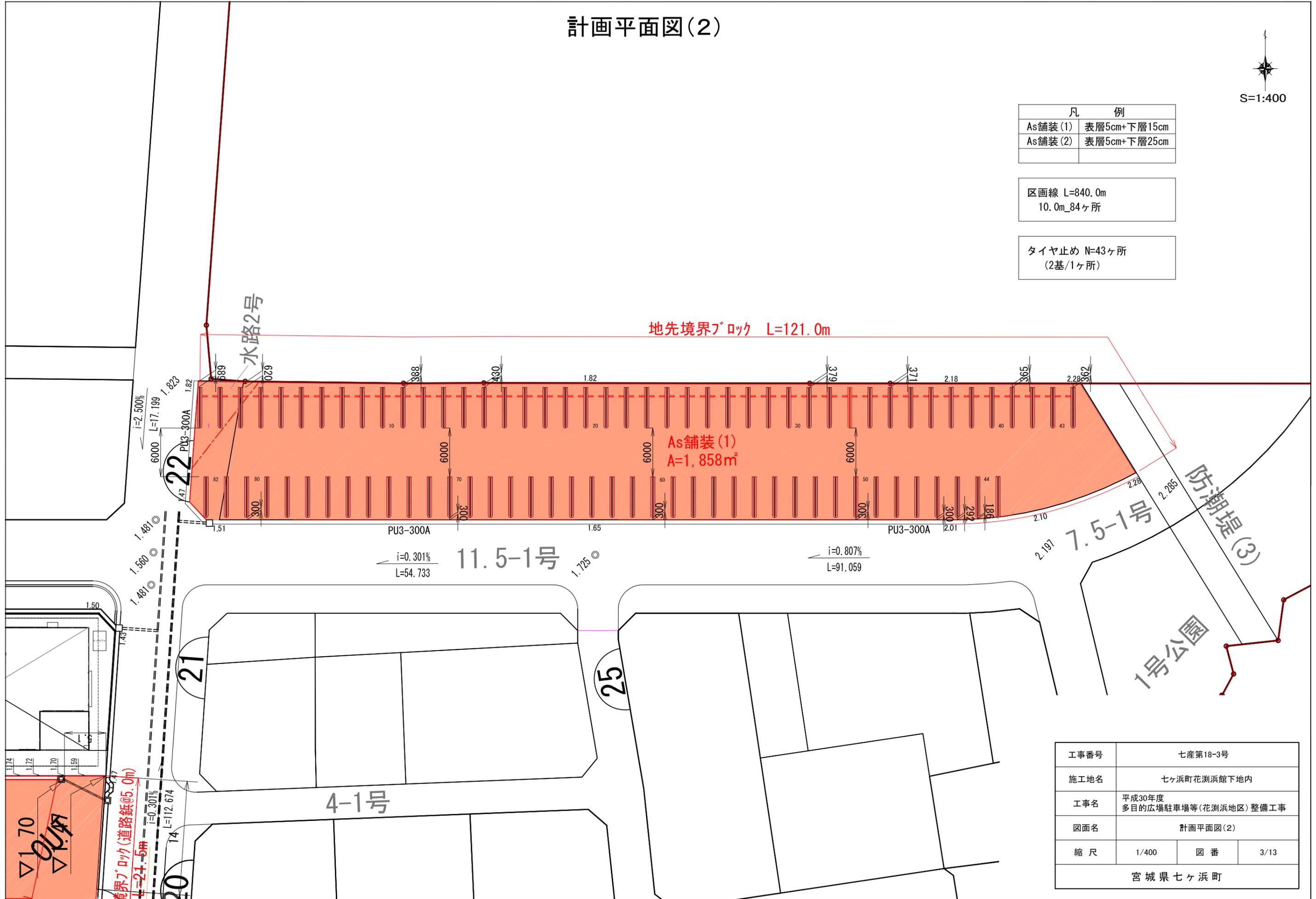
# 計画平面図(2)



凡 例	
As舗装(1)	表層5cm+下層15cm
As舗装(2)	表層5cm+下層25cm

区画線 L=840.0m 10.0m_84ヶ所
----------------------------

タイヤ止め N=43ヶ所 (2基/1ヶ所)
--------------------------



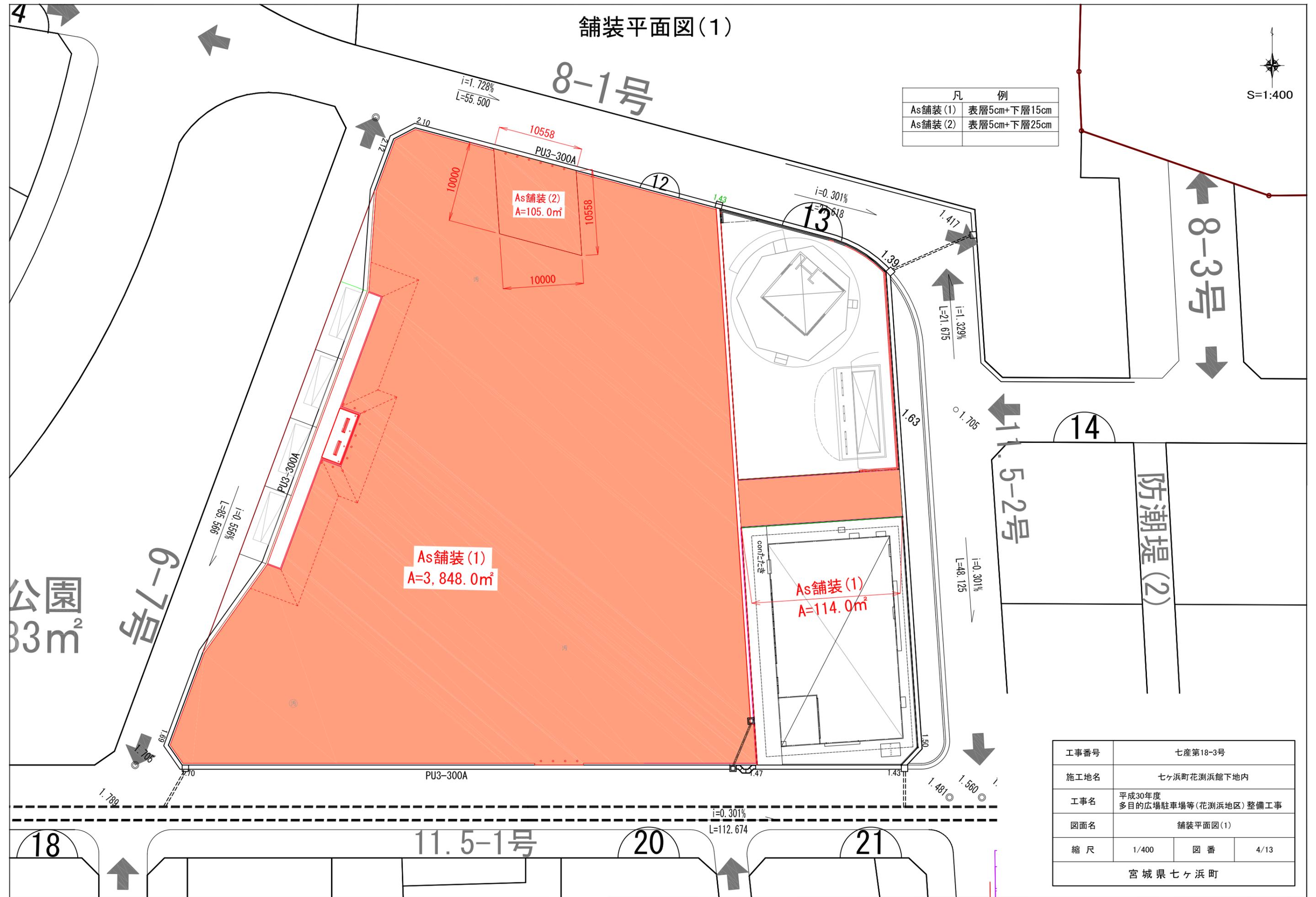
工事番号	七産第18-3号		
施工地名	七ヶ浜町花洲浜館下地内		
工事名	平成30年度 多目的広場駐車場等(花洲浜地区)整備工事		
図面名	計画平面図(2)		
縮尺	1/400	図番	3/13
宮城県七ヶ浜町			

舗装平面図(1)

8-1号



凡 例	
As舗装(1)	表層5cm+下層15cm
As舗装(2)	表層5cm+下層25cm



公園  
33m<sup>2</sup>

6-7号

8-3号

11.5-2号

防潮堤(2)

As舗装(1)  
A=3,848.0m<sup>2</sup>

As舗装(2)  
A=105.0m<sup>2</sup>

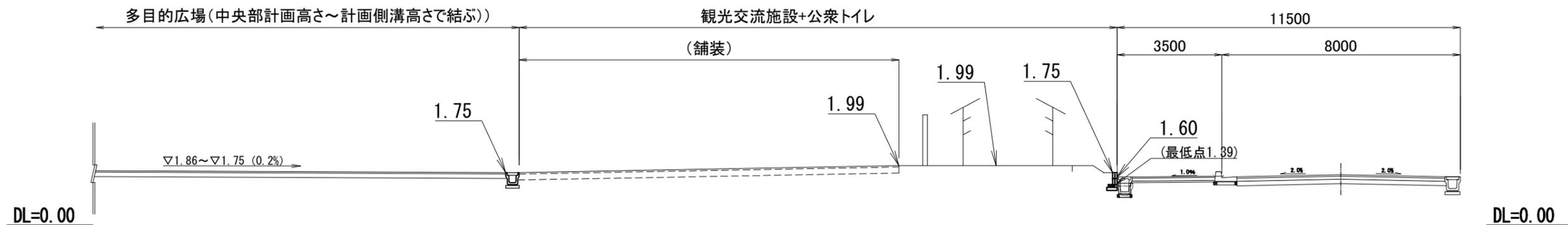
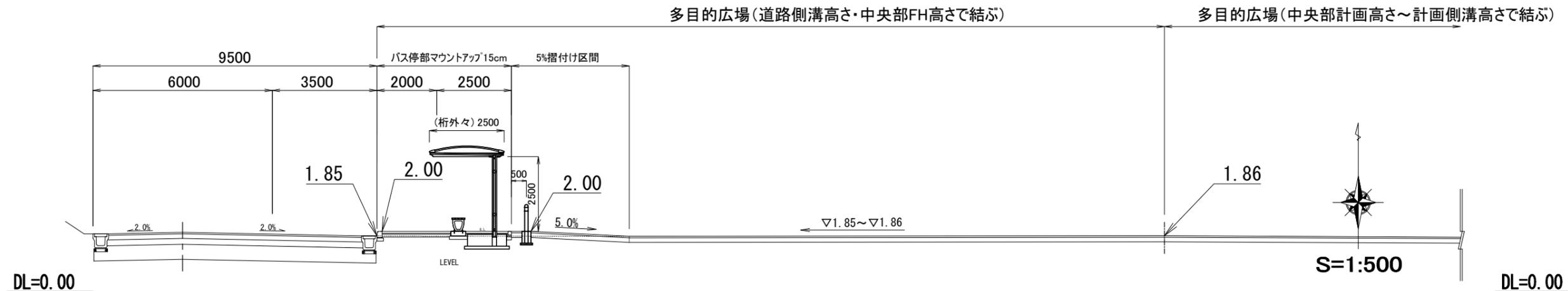
As舗装(1)  
A=114.0m<sup>2</sup>

工事番号	七産第18-3号		
施工地名	七ヶ浜町花洲浜館下地内		
工事名	平成30年度 多目的広場駐車場等(花洲浜地区)整備工事		
図面名	舗装平面図(1)		
縮尺	1/400	図番	4/13
宮城県七ヶ浜町			

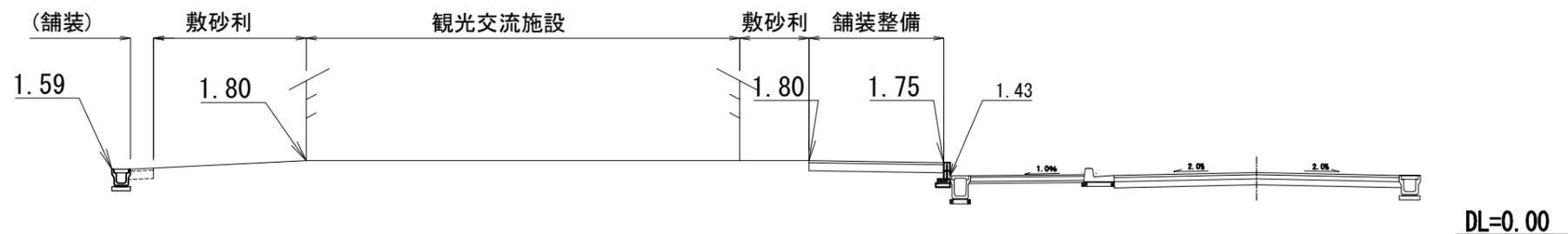


# 断面図 S=1:150

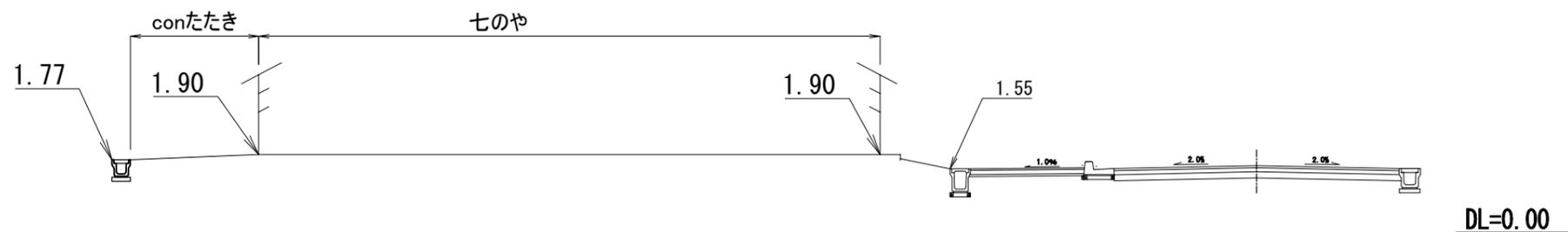
① - ① 断面図



② - ② 断面図



③ - ③ 断面図

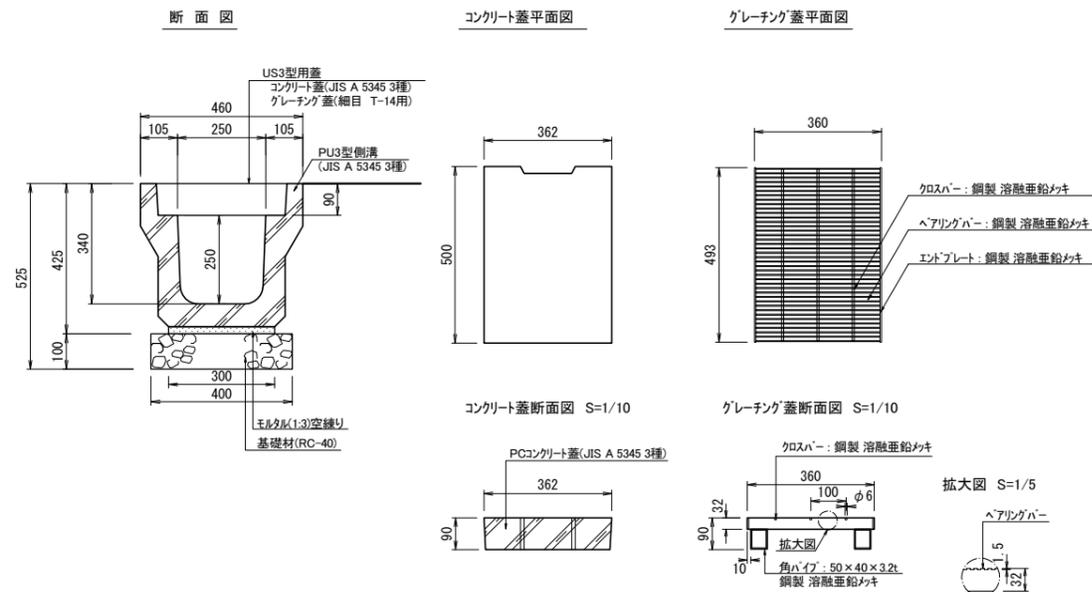


工事番号	七産第18-3号		
施工地名	七ヶ浜町花測浜館下地内		
工事名	平成30年度 多目的広場駐車場等(花測浜地区)整備工事		
図面名	断面図		
縮尺	1/150	図番	6/13
宮城県七ヶ浜町			

# 構造図 (排水)

PU3型側溝-H250  
S=1:10

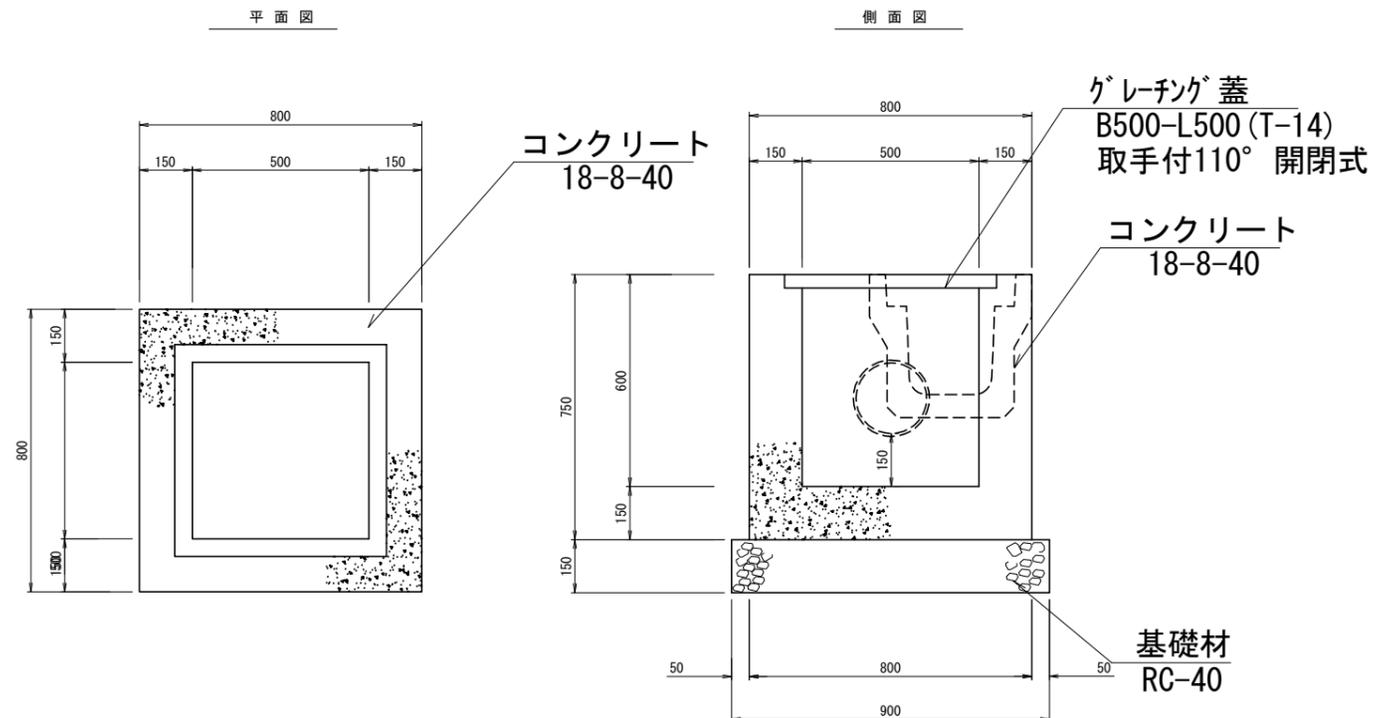
集水柵 B500-L500-H600  
S=1:20



※蓋はコンクリート蓋を基本とし、5m毎に1枚グレーチング蓋とする。

数量表 10m当り

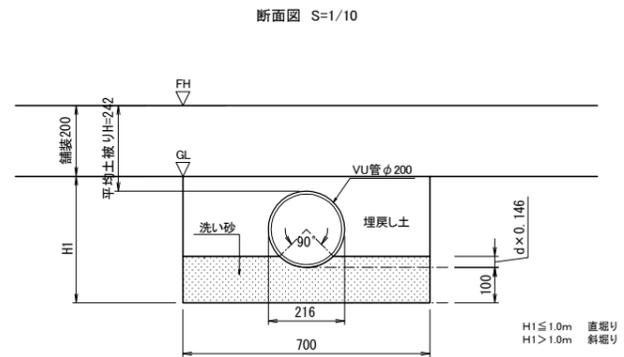
名称	規格	単位	数量	摘要
PU側溝	PU3型	個	5.0	L=2000
敷モルタル	1:3	m <sup>2</sup>	0.06	
基礎砕石	RC-0~40 t=100	m <sup>2</sup>	4.0	
		m <sup>2</sup>	0.4	
側溝蓋	PC4-B250	枚	18.0	ノンスリップタイプ
グレーチング蓋	T-14 細目 B250	枚	2.0	L=500 ノンスリップタイプ
基面整正		m <sup>2</sup>	4.6	



数量表 1ヶ所当り

名称	規格	単位	数量	摘要
コンクリート	18-8-40	m <sup>3</sup>	0.3	
コンクリート型枠		m <sup>2</sup>	3.6	
グレーチング蓋	B500-L500 (T-14)	枚	1	ノンスリップタイプ 細目 取手付110° 開閉
基礎材		m <sup>2</sup>	0.8	
基面整正		m <sup>2</sup>	0.8	

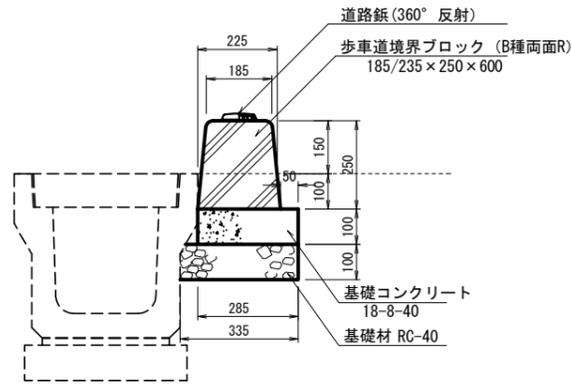
硬質塩化ビニル管-200



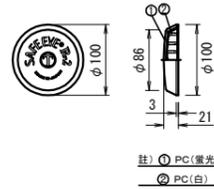
工事番号	七産第18-3号		
施工地名	七ヶ浜町花洲浜字館下 地内		
工事名	平成30年度 多目的広場駐車場等(花洲浜地区)整備工事		
図面名	構造図 (排水)		
縮尺	図示	図番	7/13
宮城県七ヶ浜町			

# 構造図 (施設-1)

歩車道境界ブロック  
S=1:10



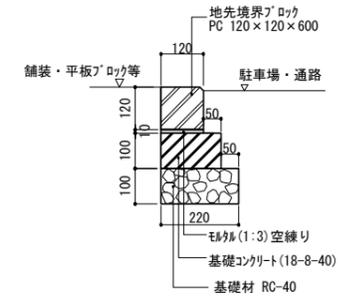
道路鋏  
S=1:5



歩車道境界ブロック 材料表 10m当り

名称	規格	単位	数量	摘要
歩車道境界ブロック	B種 両面R	個	5.0	
道路鋏	360° 反射	個	2.0	
基礎コンクリート	18-8-40	m <sup>3</sup>	0.3	
基礎コン型枠		m <sup>2</sup>	1.0	
基礎材	RC-40 t=100	m <sup>2</sup>	3.4	

地先境界ブロック  
S=1:10

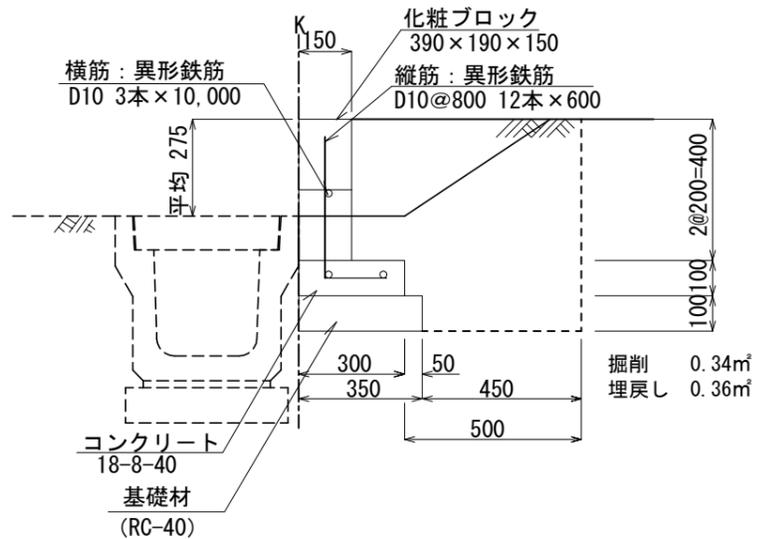


地先境界ブロック 材料表 10m (当り)

名称	摘要	単位	数量
基礎材	RC-40 t100	m <sup>2</sup>	2.2
基礎コンクリート	18-8-40	m <sup>2</sup>	0.2
型枠	均し型枠	m <sup>2</sup>	2.0
モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.01
地先境界ブロック	120 x 120 x 600	本	16.7

化粧ブロック積擁壁構造図

H=0.4 2段 S=1:10



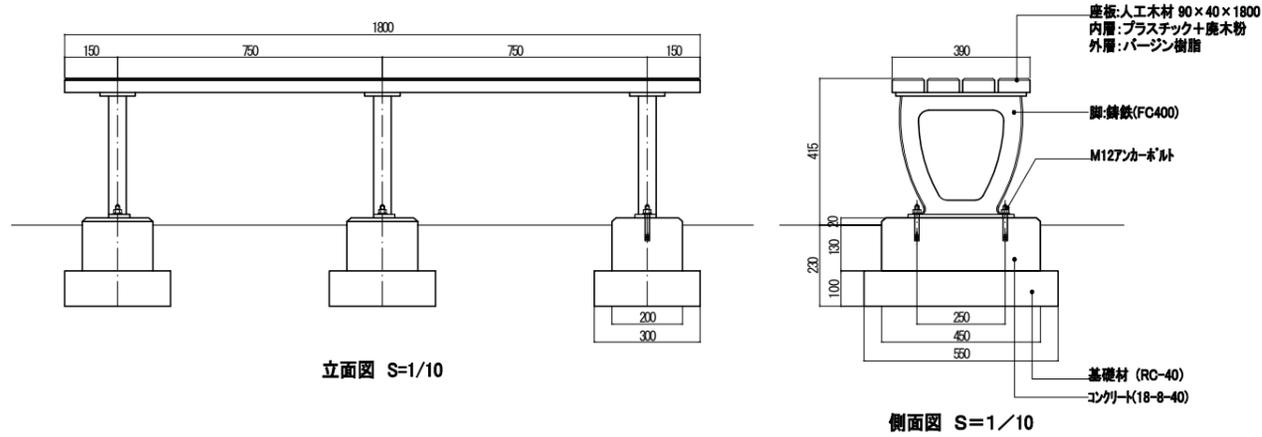
化粧ブロック積擁壁数量表 10m当り

名称	規格	単位	2 段	摘要
化粧ブロック	390 x 190 x 150	m <sup>2</sup>	4.0	
控えブロック	390 x 190 x 150	m <sup>2</sup>	—	
コンクリート	18-8-40	m <sup>3</sup>	0.30	
型 枠		m <sup>2</sup>	2.0	
基 礎 材	再生砕石 RC-40 t=100	m <sup>2</sup>	3.5	
鉄 筋	SD295A	t	0.021	
水抜パイプ	VUφ50	m	—	
吸出防止材	t=20	m <sup>2</sup>	—	
伸 縮 目 地	エラスチックファイバー t=10	m <sup>2</sup>	0.06	10mに1ヶ所
床 堀		m <sup>3</sup>	3.4	
埋 戻 し		m <sup>3</sup>	3.6	

工事番号	七座第18-3号
施工地名	七ヶ浜町花洲浜字館下 地内
工事名	平成30年度 多目的広場駐車場等(花洲浜地区)整備工事
図面名	構造図(施設-1)
縮尺	図示 図番 8/13
宮城県七ヶ浜町	

# 構造図 (施設-2)

ベンチ S=1:10



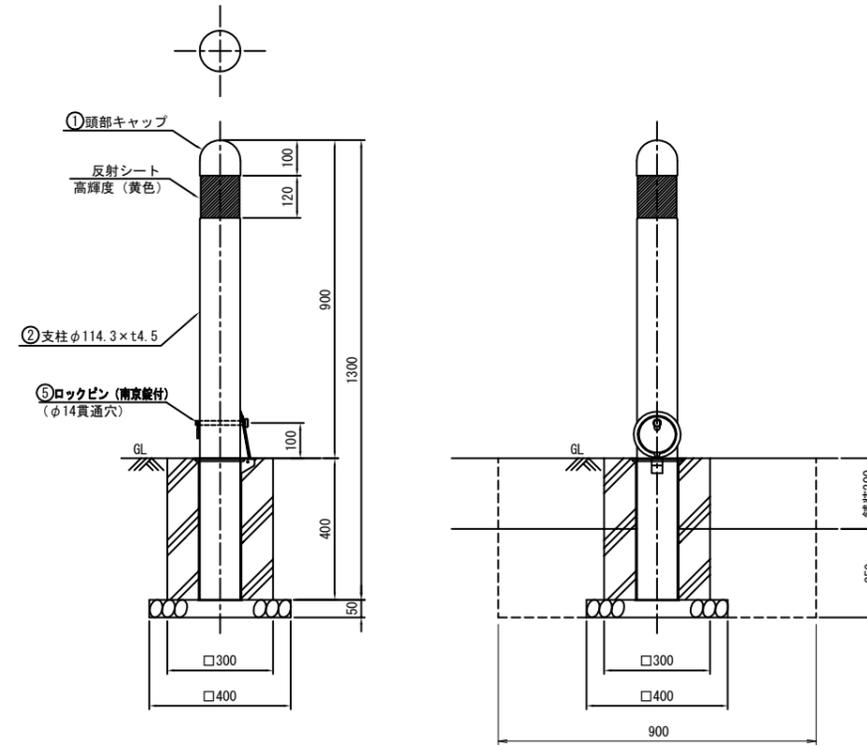
立面図 S=1/10

側面図 S=1/10

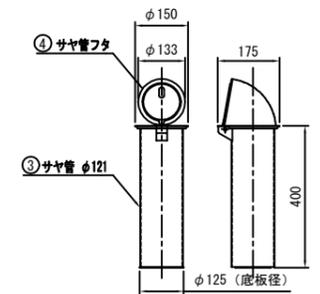
材料表

ベンチ 10箇所 (当り)			
名称	仕様	単位	数量
基礎材	RC-40 t=100	m <sup>2</sup>	5.0
基礎コンクリート	18-8-40	m <sup>3</sup>	0.4
型枠	小規模造物	m <sup>2</sup>	5.9
本体	基	基	10.0

車止め(脱着式) S=1:10



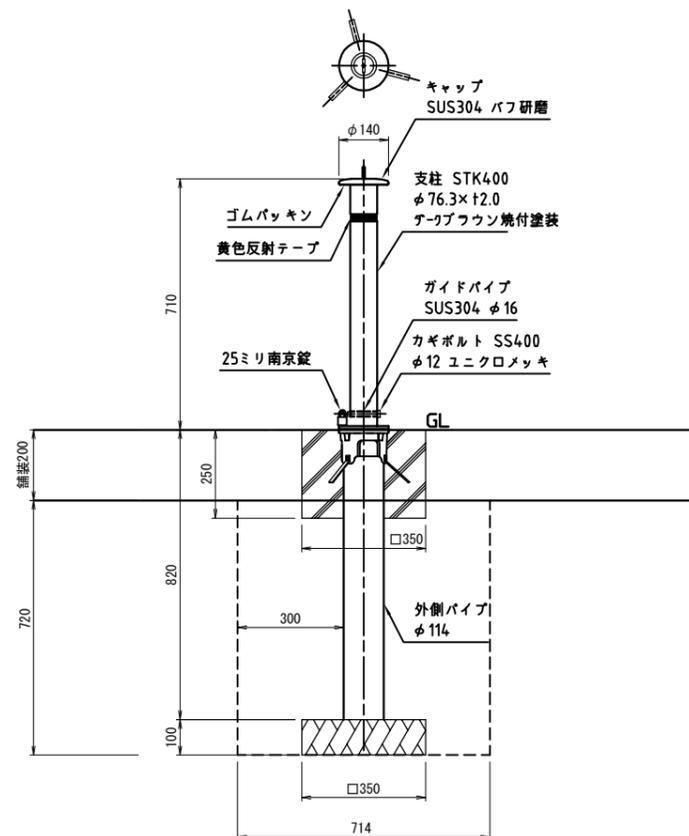
サヤ管



材料表

車止め(脱着式) 10箇所 (当り)			
名称	仕様	単位	数量
基礎材	RC-40 t=100	m <sup>2</sup>	1.8
コンクリートブロック	300×300×400	個	10.0
本体	基	基	10.0

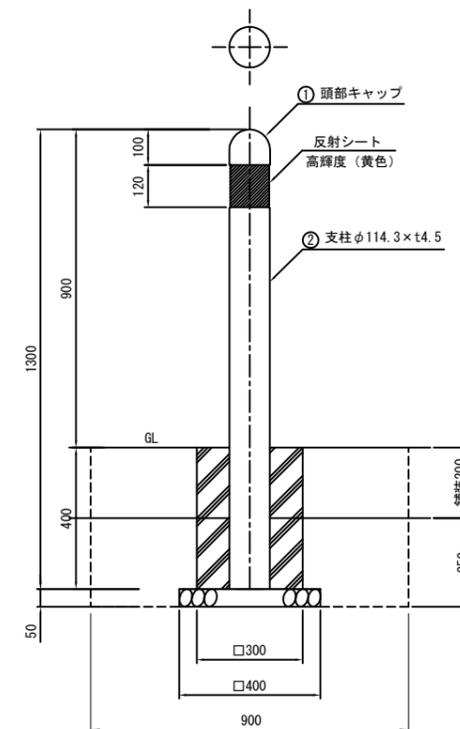
車止め(上下式) S=1:10



材料表

車止め(上下式) 10箇所 (当り)			
名称	仕様	単位	数量
基礎材	RC-40 t=100	m <sup>2</sup>	1.2
コンクリート	18-8-40	m <sup>3</sup>	0.8
型枠	小規模造物	m <sup>2</sup>	3.5
本体	基	基	10.0

車止め(固定式) S=1:10



材料表

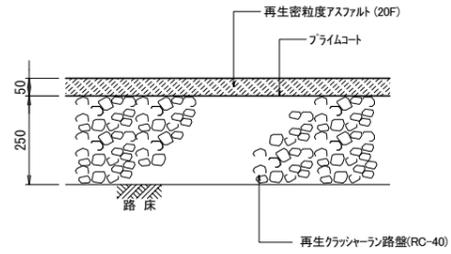
車止め(固定式) 10箇所 (当り)			
名称	仕様	単位	数量
基礎材	RC-40 t=100	m <sup>2</sup>	1.8
コンクリートブロック	300×300×400	個	10
本体	基	基	10

工事番号	七産第18-3号
施工地名	七ヶ浜町花洲浜字館下 地内
工事名	平成30年度 多目的広場駐車場等(花洲浜地区)整備工事
図面名	構造図 (施設-2)
縮尺	図示 図番 9/13
宮城県七ヶ浜町	

# 構造図(舗装)

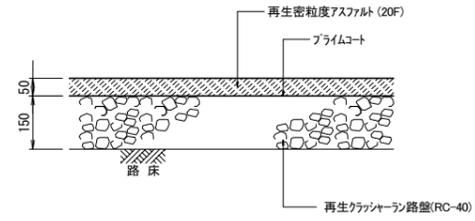
アスファルト舗装-乗入

断面図 S=1/10



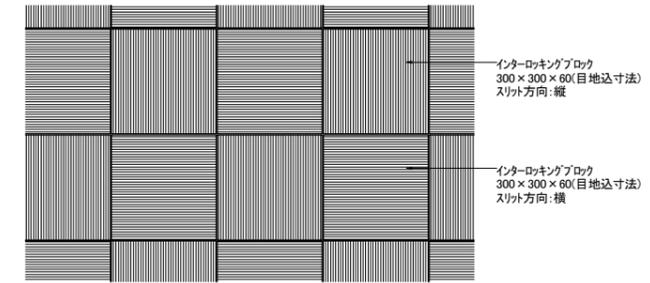
アスファルト舗装-車道

断面図 S=1/10



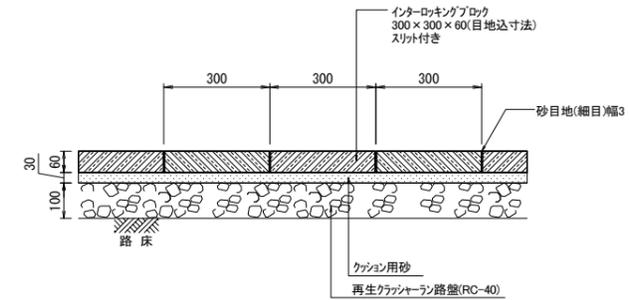
平板舗装

平面図 S=1/10



※ブロック色はベージュ(製品色)とする。  
※貼りパターンは平面図を参照すること。

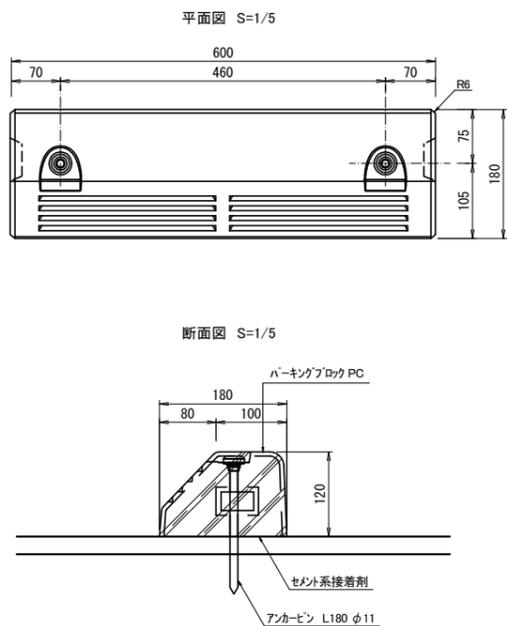
断面図 S=1/10



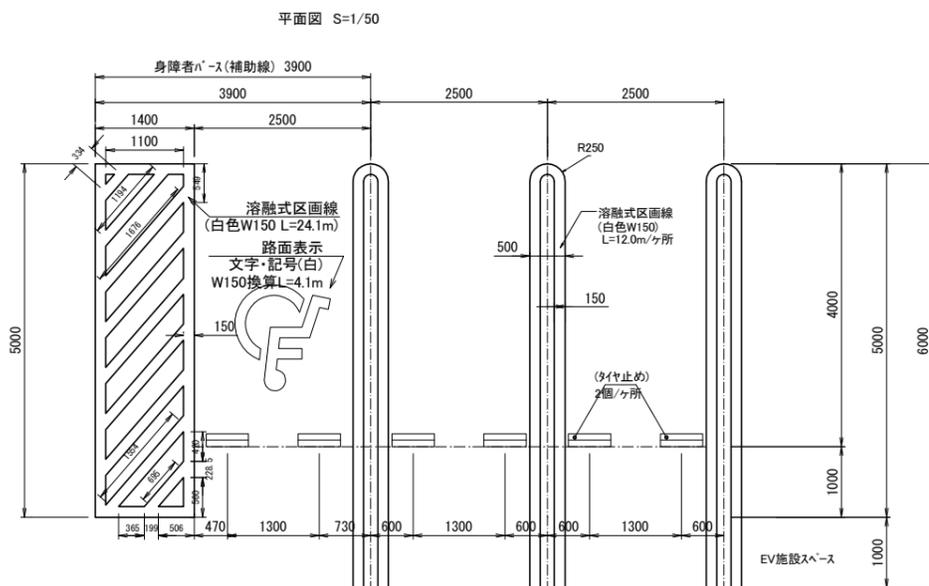
工事番号	七産第18-3号		
施工地名	七ヶ浜町花測浜字館下 地内		
工事名	平成30年度 多目的広場駐車場等(花測浜地区)整備工事		
図面名	構造図(舗装)		
縮尺	図示	図番	10/13
宮城県七ヶ浜町			

# 構造図 (タイヤ止め・区画線)

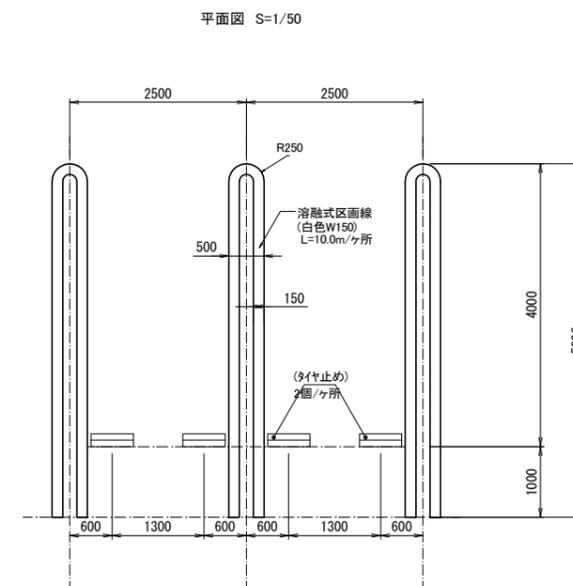
タイヤ止め



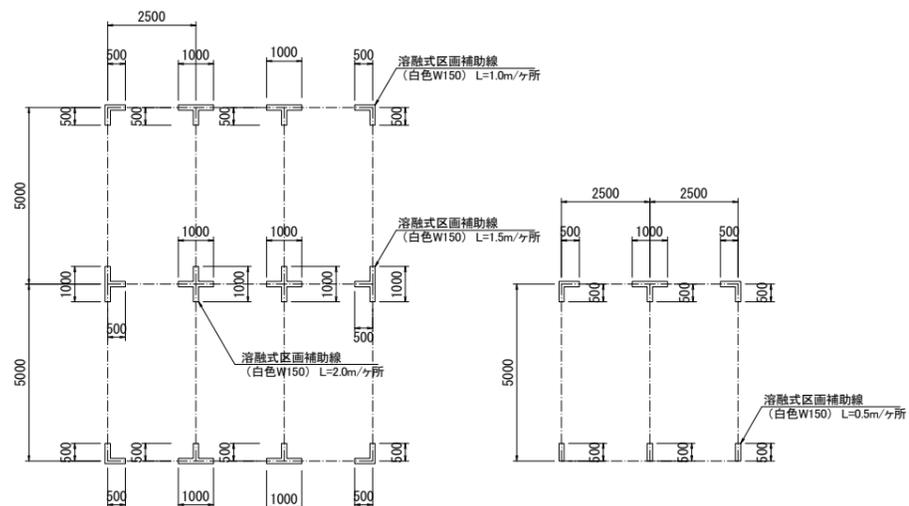
溶融式区画(補助)線、路面表示  
EVパー、身障者パー(12BL)



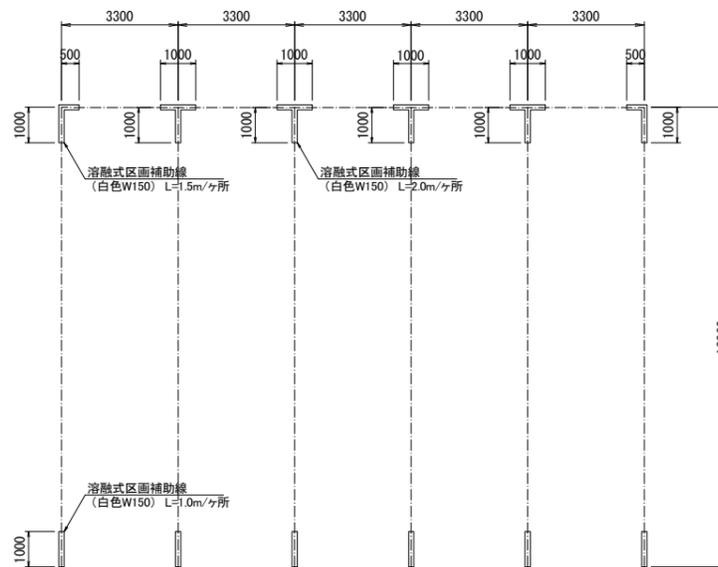
溶融式区画線  
(22BL)



溶融式区画補助線、路面表示  
自家用車駐車パー



溶融式区画補助線、路面表示  
観光バス用パー



工事番号	七産第18-3号
施工地名	七ヶ浜町花洲浜字館下 地内
工事名	平成30年度 多目的広場駐車場等(花洲浜地区)整備工事
図面名	構造図(タイヤ止め・区画線)
縮尺	図示 図番 11/13
宮城県七ヶ浜町	

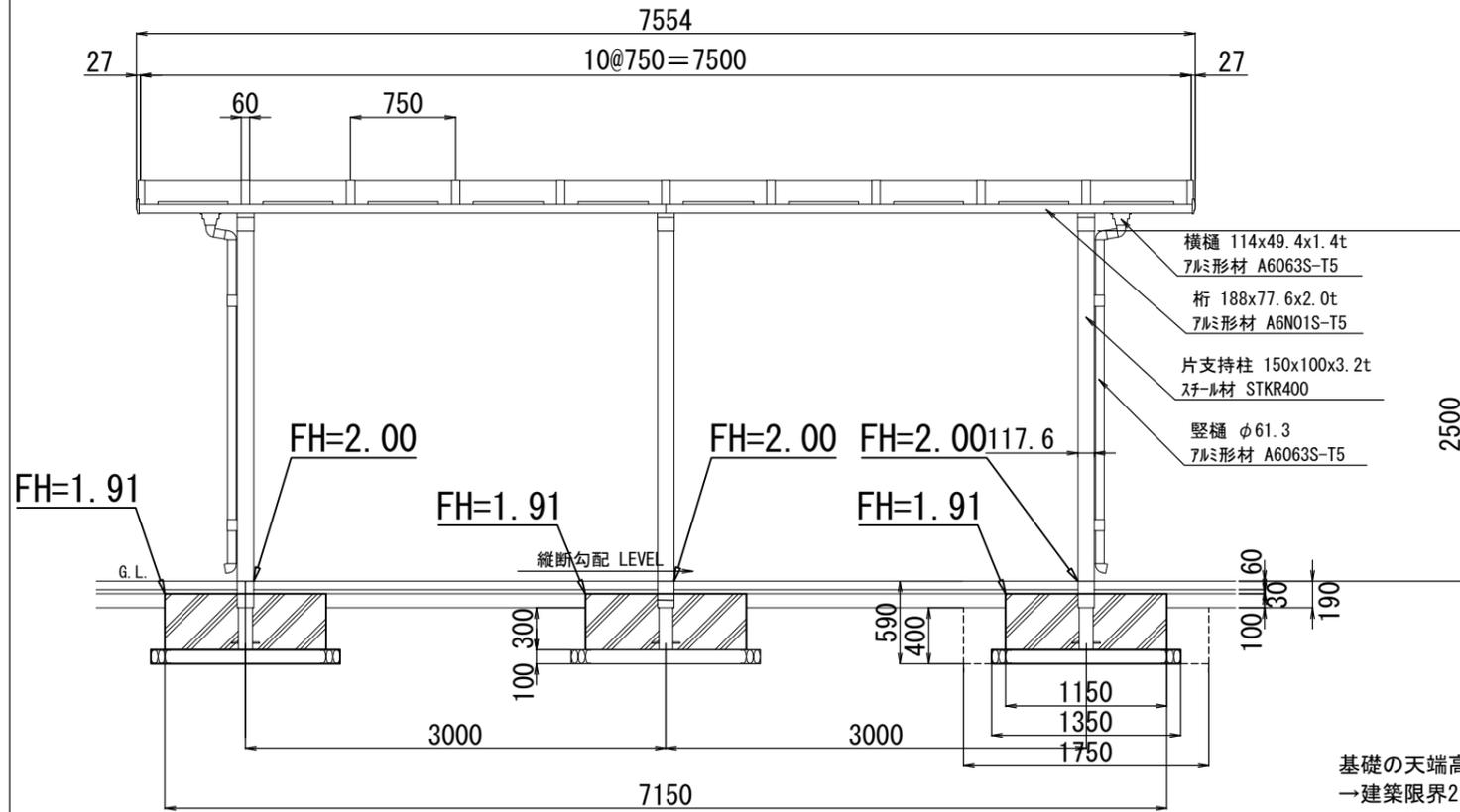
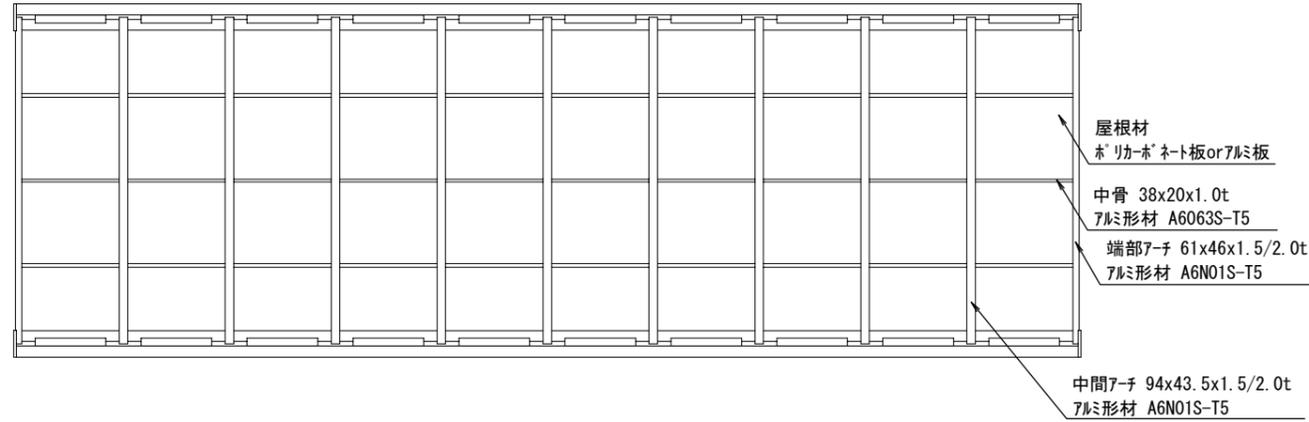
# シェルター構造図

主要部材寸法表

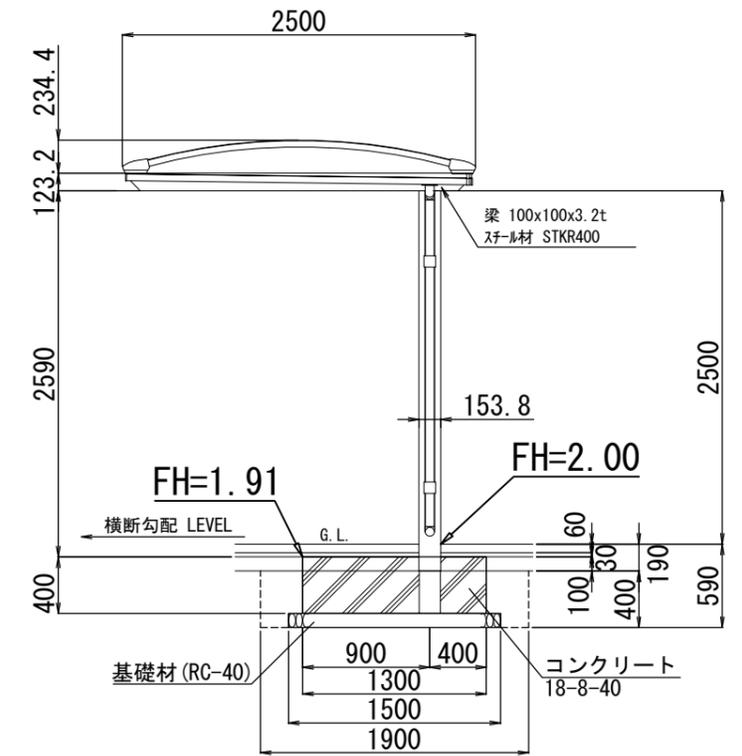
部 材 名		外径x厚さ	材 質	表面処理・塗装
支柱	芯材	150x100x3.2t	スチール材 JIS G 3466 STKR400	亜鉛めっき
	化粧材	117.6x153.8x1.4t	アルミ形材 JIS H 4100 A6063S-T5	陽極酸化塗装複合皮膜
梁	芯材	100x100x3.2t	スチール材 JIS G 3466 STKR400	亜鉛めっき
	化粧材	117.2x116x1.7t	アルミ形材 JIS H 4100 A6063S-T5	陽極酸化塗装複合皮膜
桁	188x77.6x2.0t	アルミ形材 JIS H 4100 A6N01S-T5		
中間7チ	94x43.5x1.5/2.0t	アルミ形材 A6N01S-T5		
7チカバー	60x10.8x1.4t	アルミ形材 JIS H 4100 A6063S-T5		
屋根材	ホリカホネット	2.0t	ホリカホネット	
	その他	ビス・ボルト・ナット類	ステンレス材 SUS	

※指定色、オータムブラウン。  
 ※基礎は $V_0=34\text{m/s}$ 、地表粗度区分Ⅲ、長期地耐力 $50(\text{kN/m}^2)$ の時の参考寸法です。  
 設置する地域、地盤条件等に合わせて検証してください。

(寸法単位:mm)



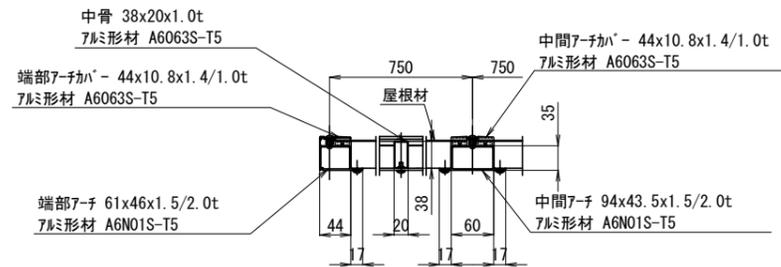
基礎の天端高さ  
 →建築限界2.5m確保  
 →平板B厚6cm+敷モルタル3cmを確保  
 →基礎位置はLevelとする



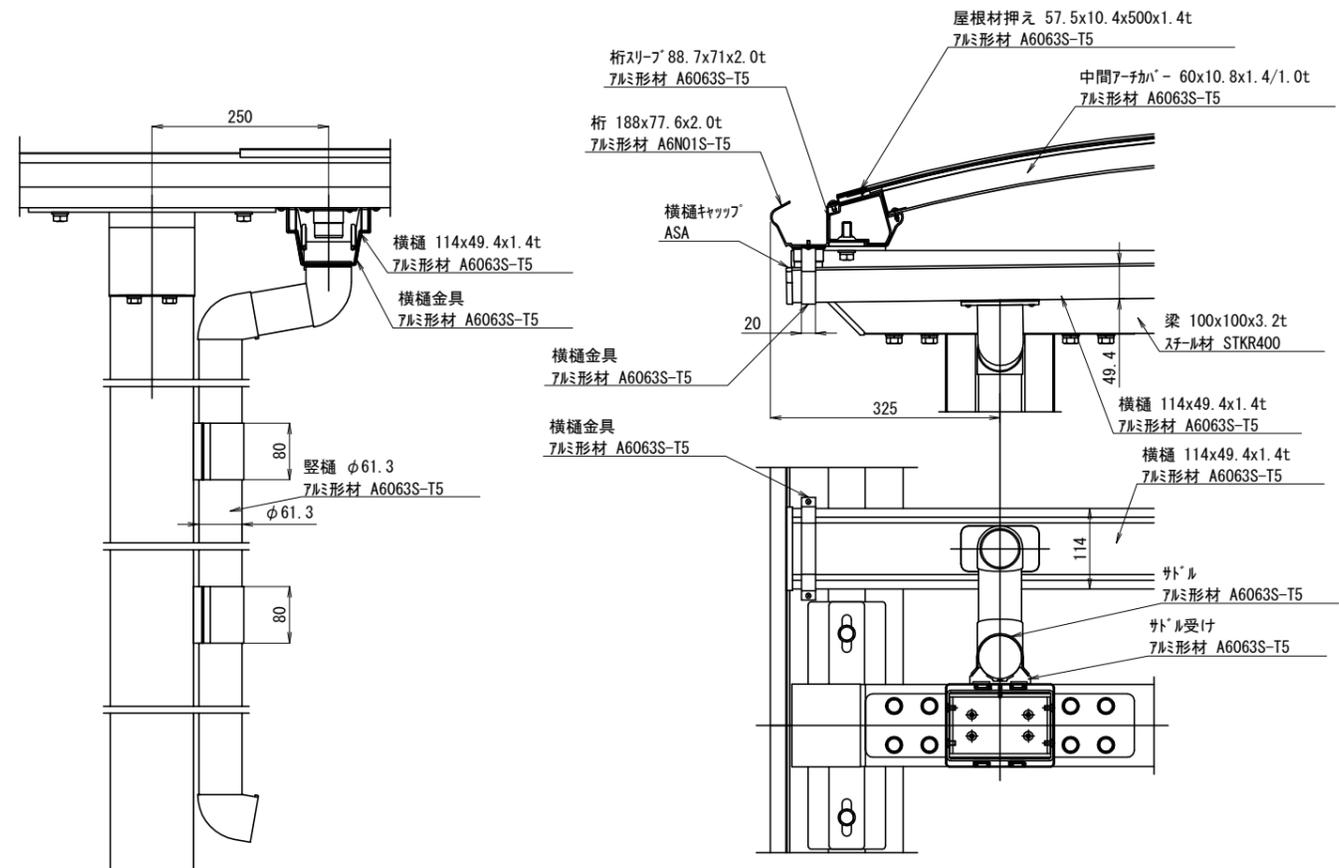
工事番号	七産第18-3号
施工地名	七ヶ浜町花洲浜字館下地内
工事名	平成30年度 多目的広場駐車場等(花洲浜地区)整備工事
図面名	シェルター構造図
縮尺	図示 図番 12/13
宮城県七ヶ浜町	

# シェルター 詳細図

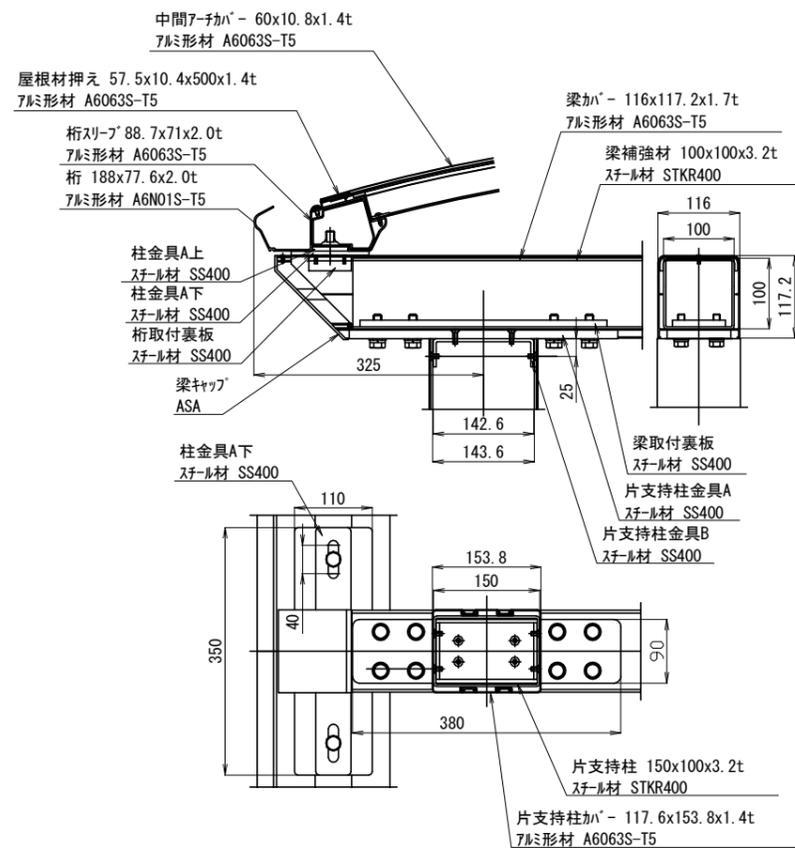
## アチ納まり詳細 (スケル変更5/1)



## 片支持用雨樋納まり詳細図 (スケル変更 5/1)



## 梁納まり詳細 (スケル変更 5/1)



工事番号	七産第18-3号
施工地名	七ヶ浜町花洲浜字箱下地内
工事名	平成30年度 多目的広場駐車場等(花洲浜地区)整備工事
図面名	シェルター詳細図
縮尺	図示 図番 13/13
宮城県七ヶ浜町	

# — 特記仕様書 —

## 施工条件明示書

工事番号	工事名	平成30年度 多目的広場駐車場等(花浜浜地区)整備工事	事務所名
七産第18-3号			宮城県七ヶ浜町 産業課
項目	条件	内容	施工方法
1 共通仕様書の適用		本工事は、宮城県土木部制定「共通仕様書」を適用するほか、本特記仕様書により施工するものとする。 仕様書の記載内容の優先は、「特記仕様書」「共通特記仕様書」「共通仕様書」の順とする。	
2 主任技術者及び監理技術者(以下、配置技術者という。)の配置			
(1) 現場施工に着手する日の指定 (配置技術者の配置要件の特例) ※平成25年4月1日以降適用「現場施工の着手日を指定した工事における配置技術者の配置要件の特例について」	○ある ○ない	平成 年 月 日 (「3 工程関係」に条件がない場合は、期日以前の着手も可能) 請負者が着手日を選択出来る工事(フレックス工事) 契約日から○○日以内 土木工事共通特記仕様書第1編1-1-4によること。 請負者は、現場施工に着手する日の指定がない限り、原則として、契約書に定める工期の初日から30日以内に現場施工に着手しなければならない。(共通仕様書第1編共通編第1章総則1-1-8)	
上記現場施工に着手する日の前日までの期間において、工事準備等を含め工事現場が不稼働であることが明確な場合は、配置技術者の工事現場への専任は要しない。 出納局契約課ホームページ参照のこと。http://www.pref.miyagi.jp/keiyaku/kk50.htm			
3 工程関係			
(1) 関連工事による施工時期の調整	○ある ○ない	平成29年度 被災市街地復興土地区画整理事業公共施設整備工事(花浜浜地区) 平成29年度 被災市街地復興土地区画整理事業予定地区のがれき撤去等工事(花浜浜地区)(2, 3工区) 下水道災害復旧工事 宮城県発注の防潮堤災害復旧工事	施工業者との協議により調整すること。
(2) 施工時期による制限	○ある ○ない		
(3) 関係機関等との協議の未成立	○ある ○ない		
(4) 関係機関等との協議結果、特定条件の付加	○ある ○ない		
4 公害対策関係			
(1) 施工方法、機械施設、作業時間等の制限	○ある ○ない	作業時間の制限について	9時～17時に施工すること。また、通勤、通学時間帯は避けること
5 安全対策関係			
(1) 交通安全施設等の指定	○ある ○ない	必要な箇所には交通誘導員を配置し、工事区域には安全対策をすること。	交通誘導員を配置すること。
(2) 占用埋設物との近接工事による 施工方法、作業時間の制限	○ある ○ない	既存埋設物について	施工前、施工時は占用埋設物に支障がないことを確認すること。
6 排水工関係			
(1) 濁水、湧水処理のための特別な対策の必要性	○ある ○ない		
7 建設副産物対策関係			
(1) 共通事項		下記の処理・処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、下記によらない場合は、監督職員と協議すること。また、処理・処分に先立ち処分場等の受入れの可否を確認すること。なお、廃棄物の処理に当たっては「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守すること(環境省または循環型社会推進課のHPを参照)。 工事現場内及び工事現場間で再利用する場合は、施工管理及び契約方法等について、施工計画打合せ時に監督職員と協議すること。	
		処理・処分場所	処理・処分方法
		距離	制限時間
(2) 建設発生土(建設汚泥)	○ある ○ない	場内	9時 00分～ 16時 30分
(3) 建設発生土以外の建設副産物	○ある ○ない	コンクリート塊	時 分～ 時 分
	○ある ○ない	アスファルト塊	時 分～ 時 分
	○ある ○ない	建設発生木材	時 分～ 時 分
	○ある ○ない	建設汚泥	時 分～ 時 分
	○ある ○ない	その他	時 分～ 時 分
(4) 再生材の利用	○ある ○ない	種類・数量	再生砕石、再生密粒As
8 工事現場のイメージアップ	○ある ○ない	内容	イメージアップの具体的な実施内容、実施期間については、施工計画書に明記し、監督職員と協議すること。
9 品質証明			
(1) 品質証明書および施工プロセス品質確認 チェックリストの対象	○ある ○ない	請負工事費が、1億5千万円以上の工事および発注者が必要と認める工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。	
(2) 施工プロセス品質確認チェックリストの対象	○ある ○ない	上記に該当せず、請負工事費が1億円以上の工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。	
10 標準的な設計図書による発注方式	○ある ○ない	土木工事共通特記仕様書第3編1-1-14によること。	
11 資材関係			
(1) 生コンクリート		生コンクリートの使用に当たっては、「宮城県生コンクリート品質管理監査協議会」が交付する「品質管理監査合格証」を有する工場の製品、又は同等以上の品質管理を行っていることが認められる工場の製品を使用すること。	
(2) 購入土		購入土を使用する場合は、材料承認時に「採石法第33条による採取計画認可書の写し」、又は「砂利採取法第16条の採取計画認可書の写し」を提出すること。	
(3) 宮城県グリーン製品の利用 「宮城県グリーン製品」利用推進指針によること。 「宮城県グリーン製品」を使用した場合は、請負者は環境政策課HPより「チェックリスト」をダウンロードし、使用材料や数量等を入力後、工事完了後に監督職員に提出(電子メール)すること。	必須 ○ある ○ない	1. 植生基盤材等、視線誘導標、型枠用合板は、原則として宮城県グリーン製品を用いること。 2. 盛土材、埋め戻し材	
	○ある ○ない	3. その他( )	
	○ある ○ない	4. その他( )	
(4) 現場吹付法砕土		吹付モルタルにおける圧縮強度の規格値は、18N/mm <sup>2</sup> 以上とする。	
12 その他			
(1) 舗装の下請制限について	○ある ○ない	土木工事共通特記仕様書第1編1-1-3によること。	
(2) 「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における 工事費内訳調査」の対象の有無	○ある ○ない	本工事は「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象工事であり、請負者は、調査票等に必要事項を正確に記入し発注者に提出する他、ダンプ土砂運搬等下請負契約に関する関係書類を提出すること。 請負者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負者は、当該工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む)も同様の義務を負う旨を周知すること。	
(3) 三者会議の対象の有無	○ある ○ない	本工事は、工事着手前に当該工事の発注者、施工者、詳細設計等を担当した設計者が参加して、設計図書と現場の整合性の確認及び設計意図の伝達等を行う「三者会議」を設置する対象工事である。	
(4) 貸与資料の有無	○ある ○ない	本仕様書によるもの(の)ほか工事施工に関して必要な資料として工事契約後下記の資料を貸与する。 貸与資料( )	
(5) 発注者支援(工事監督支援業務)対象の有無	○ある ○ない	工事監督支援業務の受注者が現場監督支援する場合、工事請負者対し「工事打合せ簿」により担当技術者(所属会社等名・氏名)の通知を行うこと。	
(6) 工事写真の電子化の対象の有無	○ある ○ない	本工事の工事写真の作成は、原則として、デジタル写真管理情報基準(案)に基づき電子とすること。ただし、予定価格が8,000万円未満の場合は、監督員との協議により、従来の紙による作成も認めることとする。	
(7) 工事実績情報システム(CORINS)登録		請負者は、工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し登録申請を行うこと。	
(8) 工事書類の簡素化の試行について	○ある ○ない	1. 本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。 2. 「宮城県土木部における工事書類簡素化一覧表」に基づき実施するものとする。また、工事打合せ簿、材料確認書、段階確認書、立会簿、夜間・休日作業届の書類を提出については、電子メール活用を基本とする。 3. これらに定められていない場合は、監督職員と協議するものとする。	

# 東日本大震災に伴う特例制度

項目	条件	内容	施行方法	備考
<b>13 積算基準及び設計単価の適用期日</b>				
(1) 積算基準及び設計単価の適用について	●ある ○ない	積算基準及び設計単価は公告日の前月の基準及び単価としている。		
(2) 工事請負契約締結後における設計単価の変更	●ある ○ない	本工事は、当初工事請負契約締結後において、契約日を基準日として設計単価の設計変更を行うこととする。なお、設計変更の対象は、資材単価・労務単価及び機械単価等の設計単価とする。		
<b>14 被災地以外からの労働者確保に要する間接費の設計変更の運用</b>				
(1) 労働者確保に関する積算方法の試行工事	○ある ●ない	<p>1 本工事は、「共通仮設費(率分)のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用(以下「実績変更対象間接費」という。)について、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終積算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の工事」である。</p> <p>営繕費:労働者送迎費、宿泊費、借上費                      労務管理費:募集及び解散に要する費用、貸金以外の食事、通勤等に要する費用</p> <p>2 本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額(宮城県土木部においては、土木工事標準積算基準に基づき算出した額)における実績変更対象間接費の割合は次のとおりである。</p> <p>1) 共通仮設費(率分)に占める実績変更対象間接費(労働者送迎費、宿泊費、借上費)の割合: 0.00%                      2) 現場管理費に占める実績変更対象間接費(募集及び解散に要する費用、貸金以外の食事、0.00%通勤等に要する費用)の割合:</p> <p>3 受注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は、実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書(様式1)」及び実績変更対象間接費について実際に支払った全ての証明書(領収書、領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。)を監督員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。</p> <p>4 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めによる増加費用については、設計変更の対象としない。</p> <p>5 発注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象間接費について実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を加算して算出する。なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。</p> <p>6 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。</p> <p>7 受注者は、実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。</p>		
(2) 労働者宿舍設置に関する積算方法の試行工事	○ある ●ない	<p>本工事は、「労働者宿舍設置に関する試行要領」(以下試行要領)の対象工事である。                      労働者宿舍の設置を希望する場合については、「試行要領」に基づき監督職員と事前に協議すること。</p>		
<b>15 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更</b>				
(1) 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更	○ある ●ない	<p>下記の建設資材は、通常地域内から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域以外から調達せざるを得ない場合には、事前に監督職員と協議するものとする。また、購入費及び輸送費に要した費用については、証明書類(契約書及び納品書等)を添付するものとする。なお、添付する証明書類(契約書及び納品書等)は原本を提示(写しの提出)とし、受注者名、納品者名、使用資材名、規格・形状、使用(納品)日、使用(納品)数量等が記載されている物を監督員に提出し、その費用について設計変更することとする。</p> <p>購入費の対象は、生コンクリート・アスファルト合材・石材等(山砂、砕石、捨石、被覆石等)とする。                      輸送費の対象は、仮設材(鋼矢板等)とする。</p>	<p>受注者は、購入費及び輸送費を変更したい場合は、「工事打合せ簿」に次の事項を記載し発注者に提出し協議するものとする。</p> <p>1 地域内及び基地に、建設資材がないことを証明する資料(打合せメモ等)                      2 遠隔地から購入及び輸送する建設資材の名称・規格及び製造・生産工場の名称(使用材料の建設資材名及び規格・形状等の証明資料「品質証明」)                      3 遠隔地から建設資材を購入及び輸送する理由                      4 製造・生産工場を選定した理由                      5 見積り書                      6 その他、必要と思われる事項</p>	
<b>16 施工箇所が点在する工事の間接費の積算</b>				
(1) 施工箇所が点在する工事積算方法の試行の対象工事	○ある ●ない	<p>本工事は、施工箇所が点在する工事であり、共通仮設費及び現場管理費について標準積算と施工実態に乖離が考えられるため、「○○地区(施工箇所○○、○○)、△△地区(施工箇所○○)、□□地区(施工箇所○○)(以下、対象地区という)」ごとに共通仮設費及び現場管理費を算出する「施工箇所が点在する工事積算方法の試行」の対象工事である。</p>	<p>本工事における共通仮設費の金額は、対象地区毎に算出した共通仮設費を合計した金額とする。また、現場管理費の金額も同様に、対象地区毎に算出した現場管理費を合計した金額とする。なお、共通仮設費率及び現場管理費率の補正(大都市、施工地域等)については、対象地区毎に設定する。</p>	
<b>17 その他</b>				
(1) 機械損料の補正について	●ある ○ない	本工事で使用するブルドーザ(リッパ装置付きブルドーザを除く)、バックホウ、ダンプトラック(建設専用ダンプトラックを除く)については運転1時間(日)当たりの損料に105/100を乗じている。		
(2) 土砂等建設資材を供給元で引取する場合の積算の取扱い	○ある ●ない	・本工事の施工において、調達(購入)する予定の○○の設計単価は、現場持込価格(単価)としている。ただし、契約後、施工計画に基づき、○○の調達条件について異なる場合は、監督職員と協議すること。 ・資材搬入において、標準作業以外の作業(現場外の仮置き等)が生じる場合は、監督職員と協議すること。		
(3) 東日本大震災の復旧・復興事業等における積算方法等に関する試行について	●ある ○ない	<p>間接工事費(共通仮設費及び現場管理費)について、工事量の増大による資材やダンプトラック等の不足による作業効率の低下等により現場の実支出が増大し、積算基準による積算と乖離が生じていることが確認されたため、積算基準書等により各工種区分に従って対象額ごとに求めた共通仮設費率及び現場管理費率に、それぞれ以下の補正係数を乗じている。</p> <p>補正係数 共通仮設費:1.5 現場管理費:1.2</p>		

## 特記事項

1 追加事項1			
(1) 追加 現場代理人の兼務について	条件を満たす場合は、現場代理人の兼務を認める。		
(2) 追加 工期について	契約後双方の協議により、工期の延長をおこないます。		
(3) 追加 埋戻土について	町のストック土砂(支給材)を使用予定すること。		
(4) 追加 バスシェルターについて	バスシェルターの建築確認申請については、請負者が行うこととし完了すること。		
(5) 追加			
(6) 追加			
2 追加事項2			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
3 追加事項3			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
4 追加事項4			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
5 追加事項5			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
6 追加事項6			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
7 追加事項7			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
8 追加事項8			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
9 追加事項9			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			